



さわやかな風の吹く5月。新しい友達を迎えての園生活が始まり、1ヶ月が過ぎました。ちょっぴり緊張していた子ども達も「先生おはよう」と元気に挨拶をしたり、「もうひまわりさんになったから」と身の回りの事を自分で頑張ろうとしたり、ひまわりぐみでの生活にも少しずつ慣れ、笑顔がたくさん見られるようになりました。そんな子ども達の姿を見て、私達もうれしく感じています。これから色々な行事や経験を通して成長していく子ども達と共に、楽しい思い出をたくさん作っていきたいです。



ひまわりぐみでがんばるぞ



「ひまわりさんになって頑張りたい事、出来るようになりたい事」を聞いてみました。「お話してくれる人？」と質問をすると、「はい！」と元気一杯に手を挙げる子ども達。1人ずつ話を聞いてみると、恥ずかしくなってしまう子もいましたが、小さな声でも真剣に話をしてくれて、「きゅうり」「ピーマン」「走る」など、子ども達の言葉で一生懸命伝えようとする姿が見られました。1番多かったのは、「運動を頑張りたい」で、次に「苦手な物でも何でも食べる」です。何でもしっかり食べて、たくさん体を動かし、丈夫な体を作っていきたいです。他には「プールで潜れるようになりたい」「絵本を読めるようになりたい」などもありました。子ども達のやりたい、出来るようになりたいという気持ちを大切に、諦めずに頑張る心を育てていきたいと思えます。



3歳児ってこんな時期



3歳児の時期はいよいよ期のピークは過ぎますが、「〇〇がやる！」とまだまだ自己主張を盛んにします。しかしそれだけ周りが見えるようになり、自分で出来ることが増えたということです。この時期になると、我慢する力が育ち始め、自分の感情を抑えることが出来るようになってきます。運動面では、筋力、体力がついてきて、動きが活発になってきます。身体をひねってボールを投げられるようになったり、跳ぶ、走る、片足で立つなどの動きがバランスよく出来るようになってきます。言葉の面では、「それでね」「それからね」などの接続詞や、「て・に・を・は・が・と」などの助詞を組み合わせ、長い会話が出来ようになります。様々な面で急速に力をつける大事な時期ですので、子ども達とのコミュニケーションを十分にとりながら成長を見守っていきたいです。



☆お願い☆

クラスで生活発表の場を設けています。お忙しいとは思いますが、ご家庭でも園の様子をお子さんに聞くなど、コミュニケーションをとって頂くようお願い致します。

